



しわす：師匠である僧侶が、お経をあげるために東西を馳せる月という説が有力

学習も生活も2学期のまとめを

89日間の2学期も残り7回の登校を残すのみとなりました。今年度は、バス学習や学習発表会などの学校行事を行うことができ、子ども達にとって昨年度以上に充実した2学期になったことと思います。

2学期が始まるときに、子ども達一人一人が自分の「生活の目標」や「学習の目標」をたてました。自分がたてた目標を振り返り、がんばったことやもう少し努力が必要だったことを、冬休みや3学期に生かしてくれることを期待しています。よい冬休みが迎えられよう各学級で2学期のまとめを行います。

さて、森の里小学校では、緑園中学校エリアの「学びの約束」にあわせて全校で統一した学習規律の徹底を行っております。毎年4月に全校で一斉指導を行い、年に4回の子ども達の自己評価アンケートを実施しています。

10月のアンケートでは、「学習用具の準備」と「相手を見て話を聞く」「文字を整えて書く」の3つの項目で成果が見られました。特に、「学習用具の準備」は大きな成果があらわれています。一方で、「整理整頓」はわずかに向上しましたが、引き続き課題となっております。

3学期以降も子ども達が落ち着いて学ぶ環境づくりのために、全校で学びの約束の徹底を推進していきます。

	①7月	②10月	②-①
学習用具の準備	75.4%	84.4%	+9.0%
相手を見て話を聞く	77.0%	82.2%	5.2%
文字を整えて書く	81.0%	86.0%	5.0%
整理整頓	80.2%	80.8%	0.6%

森の里小学校「みんなの約束」

がくしゅう やくそく
学習の約束

机の上はは

- ☆教科書 ☆ノート
- えんぴつ ○消しゴム
- そのほか、先生に指示されたもの
<赤えんぴつ(赤ペン)、じょうぎなど>

5つの約束

- 1 学習が始まるまでに学習用具をしっかりと用意しておきます!
- 2 チャイムが鳴ったら、席に着いています!
- 3 学習のはじまりとおわりのあいさつはしっかりとします!
- 4 名前をよばれたら「はい」と返事をします!
- 5 ふでいれの中や机の中をいつも整とんします!

聞くとき・話すとき

- 話をしている人のほうを見る
- 話を聞くときはしゃべらない
<最後までしっかり聞く>

●聞こえる声の大きさではっきり
●「です」「ます」までしっかり

ノートの書き方

- 読みやすい字を心がける
- こく、大きく、しっかり

わかりやすく整えて書こう

①問題や課題
②まとめ
(わかったこと)

がんばってみよう

1・2年 ていねいに
3・4年 わかりやすく
5・6年 できるだけ速く

上の2つは、全学級に掲示しております森の里小学校「みんなの約束(高学年版)」です

10月30日から始まった授業参観日並びに学級懇談会にご来校いただき、ありがとうございました。また、来校にあたり感染症対策にご理解とご協力をいただきありがとうございました。3学期の参観日についても、国・道・市の感染状況に応じて適切な実施に努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

児童の交流も徐々に再開

新型コロナウイルス感染拡大の影響により学年を超えての活動を制限しておりましたが、帯広市の方針「児童会やクラブ活動、小集団での活動に加えて、学年を超えた教育活動について感染症対策をより徹底しながら段階的に再開する」を受けて、本校でも児童の交流を徐々に再開しております。

児童会活動では4年生以上が学年を超えて集まり、活動を再開しました（上の写真）。また、6年生が学級を訪問し、下級生を楽しませる取組を実施しました（下の写真）。

全校集会についても、感染状況を考慮するとともに、感染症対策を十分に講じて、徐々に再開していく予定です。



学年を超えた児童会活動



下級生を楽しませる6年生

冬道教室を行いました

11月22日と24日の2日間で、全学年が冬道教室を行いました。帯広市の交通安全指導員の皆さんに冬道で気をつけることを教えていただきました。低学年は体育館で冬道体験学習も行いました。

冬の訪れとともに路面状況は悪化していきます。子ども達が安全に登下校できるよう引き続き、学級での指導も継続していきます。



体育館での冬道体験(1年生)

高齢者福祉出前授業(5年生)

5年生が、「高齢者疑似体験装具を身につけた体験学習」と「車いすの体験学習」を実施しました。

高齢者疑似体験装具を身につけた体験学習では、半身マヒの状態になり、視野を狭め、音も小さく遠くから聞こえるように装具を身につけ、長い廊下を歩いたり、階段を上り下りしたりしました。車いす体験学習では、2人1組になり、スロープや段差を上り下りしたり、手洗いをしたり、下駄箱で靴を出し入れしたりしました。

高齢者福祉体験学習を通して、高齢の方の生活を知り、思いやりの心を育むことができたと思います。また、高齢の方をはじめとする地域に暮らす人々の日常生活課題に目をむけ、考えを深めるきっかけづくりになりました。



車いす体験

学習指導員を増員

昨年度から配置されております学習指導員を3月まで1人増員することができました。子ども達の宿題やドリルの丸付け、提出物の確認など担任業務を補助することで、教材研究や子ども達と向き合う時間を確保し、教育活動の更なる充実を進めてまいります。



佐野麗さん